検体検査(外注) 内容変更のお知らせ
(VWF・Vit.B_{12}・葉酸・抗CL-β2GP1)

25-006 (2025 Mar.)

サポートライン 2147

このたび, 掲題の検査項目(外注)について, 検査内容を変更いたします.

診療科のみなさまには, ご理解いただきますようお願いいたします.

2025年 4月 1日 (火) 以降 受付分より

- **内容変更項目　：以下 表の通り**
- **検査場所　：LSIメディエンス(外注)**

検査項目	変更内容	変更後	変更前
von Willebrand因子活性 (VWF: RCo) (6535 / 2B480)	検査方法	LA	固定血小板凝集法
	基準値	血液型 O型　48.2～201.9% A･B･AB型　60.8～239.8%	50～150%
von Willebrand因子抗原 (VWF: Ag) (臨時外注 / 2B480)	基準値	血液型 O型　42.0～140.8% A･B･AB型　66.1～176.3%	50～150%
ビタミンB_{12} (1328 / 3G040)	検査方法	CLEIA	CLIA
	基準値	180 ～ 914 pg/mL	233 ～ 914 pg/mL
	保存方法	血清を冷蔵(14日)	血清を凍結(12週)
葉酸(FA) (1324 / 3G105)	検査方法	CLEIA	CLIA
	基準値	4.0 ng/mL 以上	3.6～12.9 ng/mL
	保存方法	血清を冷蔵(14日)	血清を凍結(12週)
抗カルジオリピン β_2グリコプロテイン I 複合体抗体 (6690 / 5G504)	基準値	3.5 U/mL 未満	3.5 U/mL 以下

検査部：増田（PHS：2144）・山本（PHS：82030）・橋本（PHS：2141）

京都大学医学部附属病院検査部
https://clinical-lab.kuhp.kyoto-u.ac.jp/
kensa@kuhp.kyoto-u.ac.jp

一次サンプル
採取マニュアル

von Willebrand 因子活性（リストセチンコファクター活性(VWF: RCo)）

25-006 (2025 Mar.)

サポートライン 2147

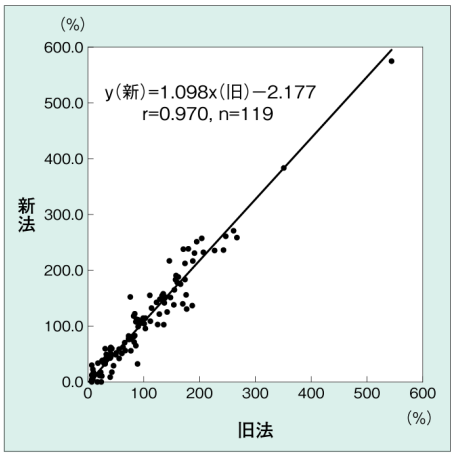
測定試薬を固定化血小板から遺伝子組換え血小板膜蛋白1(GP1bα)感作ラテックス粒子を用いる方法に変更します. 従来法よりも感度が良好で, 特に活性が低い症例での正確な判定が期待できます.

また, von Willebrand因子の濃度は血液型と関連し, ABO血液型のO型では, O型以外の血液型と比較して約25%程度低いことが知られています. 測定試薬添付文書に基づき, von Willebrand因子活性(リストセチンコファクター活性(VWF: RCo))の基準値をO型とA・B・AB型とを分けて設定いたします. 臨時外注で検査依頼可能であるvon Willebrand因子抗原(VWF: Ag)についても, 血液型に基づいた基準値設定といたします.

なお, 新法はリウマチ因子が高値(1,000 IU/mL以上)であると高値傾向となることが認められていますので, 結果判定の際はご留意ください.

検査項目	変更内容	変更後	変更前
von Willebrand因子活性 (VWF: RCo) (6535 / 2B480)	**検査方法**	**LA**	固定血小板凝集法
	基準値	**血液型** **O型 48.2～201.9%** **A･B･AB型 60.8～239.8%**	50～150%
von Willebrand因子抗原 (VWF: Ag) (臨時外注 / 2B480)	**基準値**	**血液型** **O型 42.0～140.8%** **A･B･AB型 66.1～176.3%**	50～150%

● **新旧二法の相関**



von Willebrand因子活性

LSIメディエンス検討データ

Boender J. et al. Journal of Thrombosis and Haemostasis. 2018, 16(12), p.2413-2424.

LSIメディエンス INFORMATION

京都大学医学部附属病院検査部
https://clinical-lab.kuhp.kyoto-u.ac.jp/
kensa@kuhp.kyoto-u.ac.jp

一次サンプル採取マニュアル

ビタミンB_{12} / 葉酸

25-006 (2025 Mar.)

サポートライン 2147

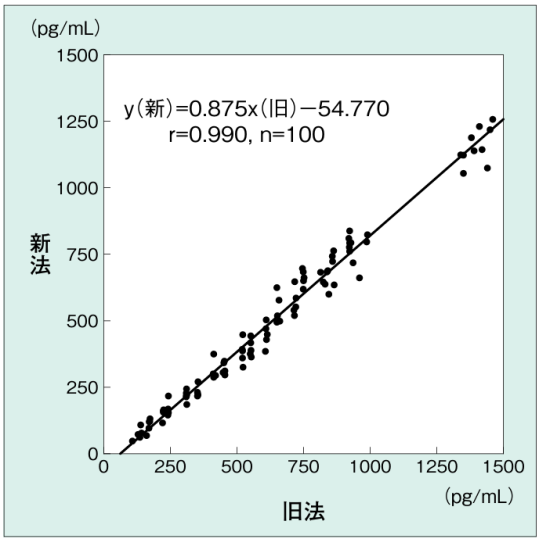
測定試薬をCLIA法からCLEIA法による試薬に変更いたします.

世界保健機構(WHO)の葉酸とビタミンB_{12}欠乏についての技術諮問会議(The WHO Technical Consultation on folate and vitamin B_{12} deficiencies)が定める葉酸欠乏の血清中葉酸濃度である4 ng/mL未満に基づき, 葉酸の基準値を「4.0 ng/mL 以上」に変更します.

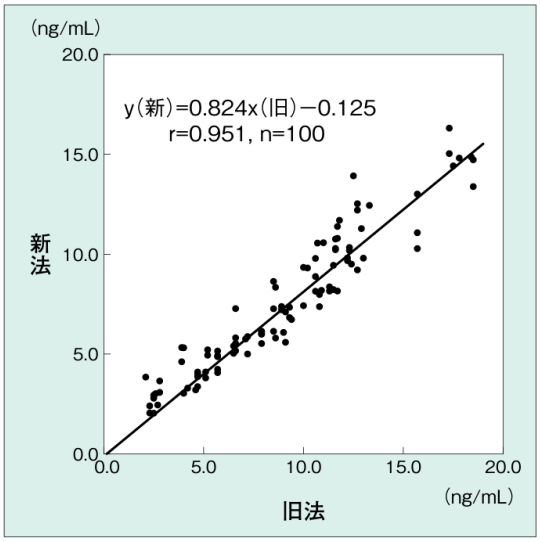
また，葉酸の新試薬では測定系にビオチンを用いていないことから，外因性のビオチンの影響を受けずに測定することが可能となります.

検査項目	変更内容	変更後	変更前
ビタミンB_{12} (1328 / 3G040)	検査方法	CLEIA	CLIA
	基準値	180 ～ 910 pg/mL	233 ～ 914 pg/mL
	保存方法	血清を冷蔵(14日)	血清を凍結(12週)
葉酸(FA) (1324 / 3G105)	検査方法	CLEIA	CLIA
	基準値	4.0 ng/mL 以上	3.6～12.9 ng/mL
	保存方法	血清を冷蔵(14日)	血清を凍結(12週)

● 新 旧 二法の相



ビタミンB_{12}



葉酸

LSIメディエンス検討データ

中森誠ほか. 機器・試薬. 2004, 27(3), p.215-221.

LSIメディエンス INFORMATION

京都大学医学部附属病院検査部
https://clinical-lab.kuhp.kyoto-u.ac.jp/
kensa@kuhp.kyoto-u.ac.jp

一次サンプル
採取マニュアル